



## 平成 17 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 10 月 28 日

上場会社名 サッポロホールディングス株式会社 (コード番号: 2501 東証第一部 札証)  
(URL <http://www.sapporoholdings.jp>)

代表者 役職名 取締役 社長 氏名 村上 隆男  
問合せ先責任者 役職名 取締役 経営戦略部長 氏名 持田 佳行 TEL: (03) 5423-7407

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容) その他有価証券については、9 月末日現在の時価で評価しておりますが、減損処理は行っておりません。  
減価償却費については、年度見込額のうち第 3 四半期までの分を計上しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
(内容) 連結 (除外) 1 社

### 2. 平成 17 年 12 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 記載金額は百万円未満を切り捨てております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 (当期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17 年 12 月期第 3 四半期	334,983 △7.9	5,070 △71.5	2,624 △81.4	770 △92.2
16 年 12 月期第 3 四半期	363,748 6.1	17,815 -	14,122 -	9,822 -
(参考)16 年 12 月期	494,929	23,647	18,005	4,643

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
17 年 12 月期第 3 四半期	2.17	1.92
16 年 12 月期第 3 四半期	27.64	25.23
(参考)16 年 12 月期	13.07	12.01

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

### (2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 12 月期第 3 四半期	544,465	95,797	17.6	269.89
16 年 12 月期第 3 四半期	628,107	97,358	15.5	274.03
(参考)16 年 12 月期	602,111	92,263	15.3	259.81

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17 年 12 月期第 3 四半期	26,329	△21,432	△50,104	13,611
16 年 12 月期第 3 四半期	24,196	△2,865	6,682	36,667
(参考)16 年 12 月期	32,242	53,314	△35,418	58,706

[参 考]

平成17年12月期の通期業績予想につきましては、平成17年8月5日に発表いたしました業績予想に変更ありません。

○ 添付資料

- ・ (要約) 四半期連結貸借対照表
- ・ (要約) 四半期連結損益計算書
- ・ 四半期連結剰余金計算書
- ・ (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ セグメント情報
- ・ 生産、受注及び販売の状況
- ・ 決算補足説明資料

## 平成17年12月期 第3四半期連結業績の概況

### 1. 第3四半期の概況

当第3四半期（平成17年1月1日から平成17年9月30日まで）の連結売上高は、3,349億円（前年同期比287億円、8%減）、連結経常利益は、26億円（前年同期比114億円、81%減）となりました。

各セグメント別の概況につきましては以下のとおりです。

#### 【酒類事業】

ビール事業では、昨年7月の猛暑の反動や、8月の好天といった状況の中、以下のようなマーケティング施策を展開しました。

「サッポロ Draft One（ドラフトワン）」は、他社の新ジャンル参入にもかかわらず、「実感トライキャンペーン」を中心に一層の定着を目指した結果、常に前年の同月実績を上回る順調さです。また、6月に全国発売をした「サッポロ Slims（スリムス）」も、好評頂いているCMで認知度を向上させ、唯一の健康系新ジャンル飲料としての存在感を發揮しています。「ドラフトワン」は前年同期比117%、「スリムス」を加えた新ジャンル合計では129%と、好調を維持しています。

「エビス」ブランドでは、中元期のギフト商品も前年実績を上回るなど、ビール総需要の低迷傾向にもかかわらず順調に推移しており、「エビス」ブランド全体では前年同期比で101%となりました。

「サッポロ生ビール黒ラベル」は、麦芽とホップの100%協働契約栽培化に向けて『うまいビールを収穫するんだ!』というキャッチコピーで原料へのこだわりを訴求し、ビール総需要並みの前年同期比92%となりました。

発泡酒では「北海道生搾り」に注力し、『協働契約栽培』への当社の取り組みをアピールしましたが、新ジャンル市場拡大の影響を受け、「北海道生搾り」では前年同期比70%、発泡酒合計では、前年同期比61%となりました。

上記の結果、ビール・発泡酒・新ジャンル（「ドラフトワン」＋「スリムス」）合計の売上数量は、前年同期比95%と総需要を2ポイント下回る実績となりました。

また、低アルコール飲料市場では、「ザ・フルーツスパークリング」を9月に全国発売しました。果汁そのものを発酵させることにこだわった商品で、発売直後に年内目標を1.5倍の120万箱に上方修正するなど、早くもヒットの兆しを見せ始めています。

ワイン事業では、国産フラッグシップブランド「グランポレール」で品質の高さをアピールする一方、国産デリーワインでは「うれしいワイン」「クリアドライ」のダブルブランドを中心に拡販しています。新商品では3月に発売した健康・機能志向の「アミノナチュレ」も好評です。輸入ワインでは、昨年発売した豪州「イエローテイル」にメルローを加え、一層のパワーブランド化を推し進めるとともに、米国「ベリンジャー」、フランス「ラ・キューベ・ミティーク」なども順調に育っています。

食品事業では新たに「食品事業部」を立ち上げ、既存の乾燥酵母や酵母エキスに加えて、大麦を活用した健康食品の第一弾「大麦のスープ～低GI設計～」を7月に首都圏で発売するなど、新たな商品開発に着手しています。

酒類事業の売上高は2,500億円（前年同期比145億円、5%減）となりました。

#### 【飲料事業】

飲料市場は、上期に引き続き緑茶、ミネラルウォーターを中心に無糖系飲料が需要を拡大し、当第3四半期の総需要は前年同期比102%程度と推定されます。

当社は、成長カテゴリーである無糖系飲料の強化、市場での評価が高まっている炭酸及び果汁カテゴリーでのブランド確立などに取り組みました。

伸長の続く緑茶カテゴリーについては、基軸ブランドである「玉露入りお茶」の拡販を軸として、玉露などの高級茶葉に含まれる成分『テアニン』を強化した高付加価値型商品「玉露入りテアニン緑茶」

を発売しました。また、玉露の持つ価値の1つである『香りのよさ』と、それを引き立たせる水にこだわった「天然水仕立て玉露入り 茶葉の香り」も発売するなど、積極的な取り組みを行ってきましたが、各社の激しい緑茶カテゴリーへの取り組み強化の背景もあり、前年実績を下回りました。

炭酸及び果汁カテゴリーにおきましては、大人向けの炭酸飲料をコンセプトとした「Sparkling」シリーズの商品展開として、8月に「Sparkling 手摘み巨峰」を、また、9月には、昨年来、果実の食感が楽しめる商品として好評の「美味しぼり つぶつぶグレープフルーツ」をリニューアル発売するなど積極的な展開により、引き続き前年を大きく上回っています。

また、本年、『リボンちゃん』を復活しリニューアルした「Ribbon」ブランドにつきましても、7月に「Ribbon 白ぶどう100スパークリング」を発売しました。

飲料事業の売上高は484億円（前年同期比39億円、7%減）となりました。

### 【外食事業】

当第3四半期は、昨年が記録的な空梅雨猛暑であった7月の売上高が前年割れとなりましたが、8月4日の『ピヤホールの日』イベントを契機に盛り返し、回復軌道に復帰することができました。

特に、ジジスカンブームによるビール園各店の活況や、終盤を迎えさらに盛り上がりを見せた『愛・地球博』による中部地区店舗の大幅な売上増もあり、既存店は8月、9月と連続して高い伸び率を記録し、累計でも対前年増となりました。

7月以降の新規出店では、川口ビール園の後継店舗として「ピッツァ&パスタ工房ジーオ・パンチェッタ・リボンシティ川口店」を開店したほか、「ブラッスリー静岡店」、「かこいや仙台駅前店」など計3店舗を開店しました。

一方、早期の業績回復が見込めない1店舗を閉鎖しましたので、当第3四半期末の店舗数は200店になりました。

外食事業の売上高は198億円（前年同期比4億円、2%減）となりました。

### 【不動産事業】

不動産業界では、オフィスビル空室率の改善傾向が継続しており、賃料水準においても一部地域で上昇するなど、下げ止まり感がうかがえる状況になっています。

このような中、賃貸オフィスビルや賃貸住宅においては、稼働率・賃料水準の維持・向上に向け、計画的な改修や機能強化に向けた投資を行うとともに、積極的なリーシングを展開しました。また、商業施設を有する「恵比寿ガーデンプレイス」「サッポロファクトリー」においては、各種イベントやフェアを開催するなど、話題性を高め集客力強化に努めました。

不動産事業の売上高は161億円（前年同期比9億円、6%減）となりました。

## 2. 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が19億円となり、主に売上債権の減少額205億円、未払酒税の減少額175億円の調整があり、263億円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、214億円の資金減少となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入が26億円である一方、有形固定資産の取得による支出が66億円、定期預金の預入による支出が154億円となったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、501億円の資金減少となりました。これは主に、長期借入金による調達80億円がある一方、社債の償還による支出が300億円、長期借入金の返済による支出が238億円となったことによるものです。

以上により、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末より450億円減少し、136億円となりました。

## (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成17. 9.30現在)	前第3四半期末 (平成16. 9.30現在)	増 減	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16.12.31現在)
[資産の部]				
流動資産	128,724	143,784	15,059	184,109
現金及び預金	29,173	36,673	7,499	58,712
受取手形及び売掛金	59,269	63,055	3,785	79,826
たな卸資産	23,893	25,281	1,388	23,054
その他	16,652	19,020	2,367	22,802
貸倒引当金	264	246	18	286
固定資産	415,741	484,323	68,581	418,002
有形固定資産	344,327	417,071	72,743	351,732
無形固定資産	1,940	2,622	681	2,474
投資その他の資産	72,708	67,247	5,461	66,651
貸倒引当金	3,235	2,618	617	2,856
資産合計	544,465	628,107	83,641	602,111
[負債の部]				
流動負債	207,001	210,554	3,553	233,614
支払手形及び買掛金	35,033	37,234	2,201	34,790
短期借入金及び 1年内償還社債	69,818	80,337	10,519	80,608
未払酒税	25,838	26,728	890	43,379
その他	76,312	66,254	10,057	74,835
固定負債	241,667	320,194	78,527	276,234
社債	49,720	89,720	40,000	59,720
長期借入金	122,070	161,821	39,751	149,525
退職給付引当金	17,019	16,527	491	16,657
その他	52,856	52,124	731	50,330
負債合計	448,668	530,749	82,080	509,848
[少数株主持分]				
少数株主持分	-	-	-	-
[資本の部]				
資本金	43,831	43,831	-	43,831
資本剰余金	36,245	36,242	2	36,241
利益剰余金	7,102	13,287	6,184	8,108
その他有価証券評価差額金	9,309	4,561	4,747	4,803
為替換算調整勘定	264	301	36	385
自己株式	427	263	164	336
資本合計	95,797	97,358	1,560	92,263
負債、少数株主持分及び資本合計	544,465	628,107	83,641	602,111

## (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減	前連結会計年度の 要約連結損益計算書
	(平成17. 1. 1から 平成17. 9. 30まで)	(平成16. 1. 1から 平成16. 9. 30まで)		(平成16. 1. 1から 平成16. 12. 31まで)
売 上 高	334,983	363,748	28,764	494,929
売 上 原 価	229,536	249,684	20,147	339,426
売 上 総 利 益	105,446	114,063	8,616	155,503
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	100,376	96,247	4,128	131,855
営 業 利 益	5,070	17,815	12,745	23,647
営 業 外 収 益	1,509	1,596	87	2,030
受 取 利 息 及 び 配 当 金	549	553	4	742
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	-	48	48	13
そ の 他	959	995	35	1,274
営 業 外 費 用	3,955	5,290	1,334	7,672
支 払 利 息	2,718	3,801	1,082	4,863
た な 卸 資 産 廃 棄 損	611	845	233	1,662
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	28	-	28	-
そ の 他	596	643	46	1,146
経 常 利 益	2,624	14,122	11,498	18,005
特 別 利 益	2,032	1,710	322	9,894
固 定 資 産 売 却 益	858	1,143	285	2,409
投 資 有 価 証 券 売 却 益	1,078	391	687	454
そ の 他	95	175	79	7,030
特 別 損 失	2,743	959	1,783	20,138
固 定 資 産 除 却 損	1,758	611	1,147	3,890
そ の 他	985	348	636	16,247
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,912	14,872	12,959	7,761
法人税、住民税及び事業税	404	5,018	4,613	3,671
法人税等調整額	737	54	683	614
少数株主利益又は損失( )	-	22	22	61
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	770	9,822	9,052	4,643

## 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 〔平成17. 1. 1から 平成17. 9.30まで〕	前第3四半期 〔平成16. 1. 1から 平成16. 9.30まで〕	増 減	前連結会計年度の 連結剰余金計算書 〔平成16. 1. 1から 平成16.12.31まで〕
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	36,241	36,231	10	36,231
資本剰余金増加高	3	10	7	10
自己株式処分差益	3	10	7	10
資本剰余金期末残高	36,245	36,242	2	36,241
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	8,108	4,953	3,154	4,953
利益剰余金増加高	770	10,137	9,367	4,958
四半期(当期)純利益	770	9,822	9,052	4,643
新規連結に伴う増加高	-	125	125	125
新規持分法適用に伴う増加高	-	189	189	189
利益剰余金減少高	1,775	1,803	28	1,803
配当金	1,775	1,777	1	1,777
連結子会社の決算期変更に伴う減少高	-	26	26	26
利益剰余金期末残高	7,102	13,287	6,184	8,108

## (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減	前連結会計年度の 要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (平成16. 1. 1から 平成16. 12. 31まで)
	(平17. 1. 1から 平17. 9. 30まで)	(平16. 1. 1から 平16. 9. 30まで)		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,912	14,872	△12,959	7,761
減価償却費	16,458	19,196	△2,737	25,329
退職給付引当金の増減額(△：減少)	361	△133	495	148
貸倒引当金の増減額(△：減少)	357	△30	387	251
受取利息及び受取配当金	△549	△553	4	△742
支払利息	2,718	3,801	△1,082	4,863
有形固定資産売却益	△858	△1,143	285	△2,409
有形固定資産売却除却損	1,758	611	1,146	11,479
投資有価証券売却損益	△1,055	△391	△664	△451
売上債権の増減額(△：増加)	20,581	10,462	10,118	△6,901
たな卸資産の増減額(△：増加)	△838	△303	△534	1,698
仕入債務の増加額	223	5,631	△5,407	3,590
未払酒税の減少額	△17,541	△16,964	△577	△312
その他の	9,107	△4,781	13,888	△4,568
小 計	32,635	30,273	2,361	39,738
利息及び配当金の受取額	659	605	54	713
利息の支払額	△2,743	△3,830	1,086	△5,131
法人税等の支払額	△4,222	△2,852	△1,369	△3,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,329	24,196	2,132	32,242
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△15,476	—	△15,476	—
投資有価証券の取得による支出	△491	△211	△280	△361
投資有価証券の売却による収入	1,969	1,077	892	1,150
有形固定資産の取得による支出	△6,695	△5,141	△1,554	△7,756
有形固定資産の売却による収入	2,662	3,824	△1,161	9,423
長期貸付金の実行による支出	△635	△599	△35	△601
長期貸付金の回収による収入	410	238	172	4,528
その他の	△3,177	△2,053	△1,124	46,932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,432	△2,865	△18,567	53,314
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(△：減少)	△2,350	18,368	△20,718	△636
長期借入れによる収入	8,000	6,106	1,894	6,106
長期借入金の返済による支出	△23,895	△30,968	7,073	△33,989
社債の発行による収入	—	20,100	△20,100	20,100
社債の償還による支出	△30,000	—	△30,000	△20,000
配当金の支払額	△1,771	△1,765	△5	△1,772
その他の	△87	△5,158	5,070	△5,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,104	6,682	△56,786	△35,418
現金及び現金同等物に係る換算差額	112	48	64	△36
現金及び現金同等物の増減額(△：減少)	△45,094	28,062	△73,156	50,101
現金及び現金同等物の期首残高	58,706	8,455	50,250	8,455
連結の範囲変更等に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	149	△149	149
現金及び現金同等物の期末残高	13,611	36,667	△23,055	58,706



## セグメント情報

### (事業の種類別セグメント情報)

(単位：百万円)

摘 要	当第3四半期							平成17. 1. 1から 平成17. 9.30まで			
	酒 事	類 業	飲 事	料 業	外 事	食 業	不 動 産	業 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高 (1) 外部顧客に対する 売 上 高											
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	250,086	48,495	19,832	16,145	423	334,983	-	334,983			
計	3,701	232	-	1,604	13	5,552	(5,552)	-			
計	253,788	48,728	19,832	17,750	436	340,536	(5,552)	334,983			
営 業 費 用	251,303	49,509	19,444	13,309	541	334,108	(4,195)	329,913			
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 ( )	2,485	781	388	4,440	104	6,427	(1,357)	5,070			

(単位：百万円)

摘 要	前第3四半期							平成16. 1. 1から 平成16. 9.30まで			
	酒 事	類 業	飲 事	料 業	外 事	食 業	不 動 産	業 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高 (1) 外部顧客に対する 売 上 高											
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	264,629	52,420	20,277	17,103	9,317	363,748	-	363,748			
計	3,890	187	-	3,897	19	7,995	(7,995)	-			
計	268,520	52,607	20,277	21,001	9,336	371,743	(7,995)	363,748			
営 業 費 用	254,810	52,028	20,177	16,050	9,758	352,826	(6,893)	345,932			
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 ( )	13,709	578	99	4,950	421	18,917	(1,101)	17,815			

(単位：百万円)

摘 要	前連結会計年度							平成16. 1. 1から 平成16.12.31まで			
	酒 事	類 業	飲 事	料 業	外 事	食 業	不 動 産	業 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高 (1) 外部顧客に対する 売 上 高											
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	364,585	69,323	26,610	22,505	11,904	494,929	-	494,929			
計	4,985	262	-	4,931	36	10,216	(10,216)	-			
計	369,570	69,586	26,610	27,437	11,941	505,146	(10,216)	494,929			
営 業 費 用	350,759	69,120	26,382	21,464	12,205	479,932	(8,650)	471,281			
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 ( )	18,810	466	228	5,972	264	25,213	(1,565)	23,647			

(注)

(1) 事業区分の方法は、日本標準産業分類を参考にし、各事業の営業内容の類似性により区分しております。

(2) 各事業区分の主要製品

事 業 区 分	主 要 製 品
酒 類 事 業	ビール・発泡酒等・ワイン・ウイスキー他・物流・プラント・アグリ
飲 料 事 業	飲料水
外 食 事 業	ピヤホール・レストラン
不 動 産 事 業	不動産賃貸・不動産販売・商業施設運営・ユーティリティ供給
そ の 他	スポーツ施設等

なお、前第3四半期及び前連結会計年度の「その他」にはホテル事業を含んでおります。

(3) 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前第3四半期 1,241百万円、当第3四半期 1,460百万円であります。

## 生産、受注及び販売の状況

### 1 生産実績

(単位：kl)

事業の種類別セグメントの名称	生産高	前期比(%)
酒類事業(ビール・発泡酒等)	687,260	5.0
酒類事業(ワイン等)	12,607	4.0
飲料事業(飲料)	26,660	1.8

### 2 受注実績

当グループでは受注生産を行っておりません。

### 3 販売実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	販売高	前期比(%)
酒類事業	250,086	5.5
飲料事業	48,495	7.5
外食事業	19,832	2.2
不動産事業	16,145	5.6
その他の事業	423	95.5
計	334,983	7.9

# 【決算補足説明資料】

## 平成17年度第3四半期決算（連結要約）

### 連結損益計算書（要約）

（単位：億円）

	平成17年度	平成16年度	増減	増減率
酒類事業	2,500	2,646	145	5.5%
飲料事業	484	524	39	7.5%
外食事業	198	202	4	2.2%
不動産事業	161	171	9	5.6%
その他	4	93	88	95.5%
売上高	3,349	3,637	287	7.9%
酒類事業	24	137	112	81.9%
飲料事業	7	5	13	-
外食事業	3	0	2	291.0%
不動産事業	44	49	5	10.3%
その他	1	4	3	-
全社	13	11	3	-
営業利益	50	178	127	71.5%
営業外収益	15	15	1	5.5%
営業外費用	39	52	13	25.2%
経常利益	26	141	114	81.4%
特別利益	20	17	3	18.8%
特別損失	27	9	18	185.8%
税引前利益	19	148	129	87.1%
当期純利益	7	98	90	92.2%

（連結）	平成17年度	平成16年度	増減	増減率
金融負債残高	2,416	3,318	903	27.2%
設備投資（支払ベース）	74	56	18	33.3%
減価償却費	164	191	27	14.3%

### 販管費明細

（単位：億円）

	平成17年度	平成16年度	増減	増減率
販売費及び一般管理費計	1,003	962	41	4.3%
販売奨励金手数料	254	281	27	9.7%
広告宣伝費	179	141	37	26.7%
給料手当・賞与	135	135	0	0.2%
退職給付費用	27	26	1	4.6%
その他	406	376	29	7.8%

平成17年度第3四半期決算（連結）

主な利益増減要因

は利益減少要因

（単位：億円）

主な増減要因	増減	備考	
		内容	金額
ビール等	105		
限界利益	25	数量増減・品種構成 原材料費	25 0
固定費その他	80	販促費増 システム関連費用 その他	71 5 4
ワイン洋酒	1	販促費増他	1
その他	6	運輸 その他	2 4
酒類事業	112		
飲料事業	13	数量増減・品種構成 その他	10 3
外食事業	2	サッポロライオン その他	1 1
不動産事業	5	販売 賃貸	3 2
その他事業	3		3
全社	3	ホールディングス経費他	3
<b>営業利益増減額</b>	<b>127</b>		
営業外収支	13	金融収支（ 32 21） その他（ 5 3）	11 2
<b>経常利益増減額</b>	<b>114</b>		
特別損益	15	固定資産売却益（11 8） 固定資産除却損（ 6 18） 有価証券売却益（4 11） その他（ 2 9）	3 12 7 7
法人税等増減額	39		
少数株主損失	0		
<b>当期純利益増減額</b>	<b>90</b>		